

## (臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] リドリン点滴中止から分娩までの時間が新生児低血糖に及ぼす影響

[当院研究責任者] 部署名 小児科 氏名 神澤 孝洋

[研究の背景] 本邦では切迫早産に対する治療薬としてリドリン(商品名:ウテメリン)が広く使用されています。リドリンの使用と新生児低血糖の関連の報告はある一方で、投与期間や投与速度、中止から分娩までの時間といった本剤の使用法と新生児低血糖の関連についてのまとまった報告はありません。

[研究の目的] リドリンの使用法と新生児低血糖の関連を検討し、適切なリドリンの使用法を確立させることを目的とします。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

西暦 2018 年 1 月 1 日から西暦 2019 年 3 月 31 日の間に、当院 NICU に入院した在胎週数 36 週以降のお子さんとそのお母さん。

#### ●研究期間:実施承認日から 2019 年 11 月 30 日

#### ●利用する検体、カルテ情報

検体:利用しません

出生したお子さんのカルテ情報:

性別, 在胎週数, 出生身長体重, アプガースコア, 臍帯血液ガス検査, 入院時血糖値

お母さんのカルテ情報:

妊娠合併症の有無(切迫早産, 妊娠糖尿病, 妊娠高血圧症候群, 前期破水, など)

リドリンの使用の有無と使用法(使用期間, 投与速度, 薬剤中止から分娩までの期間)

#### ●検体や情報の管理:カルテ情報は、当院のみで利用します。

[研究組織] この研究は、当院のみで実施されます。

### [個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### [問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 小児科 氏名 神澤 孝洋

電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139